

## titled untitled

デジタル絵画（サイズ可変）2021年

何年か前の台北ゲームショーの中で行われたストリートファイターに関するインタビューに、「ストリートファイターの新シリーズに台湾のキャラクターは登場するのか？」という質問があがりました。ストリートファイターというゲームが好きなファンからすると自国のキャラが出る可能性があるかは、素朴な質問であったことでしょう。

実際にストリートファイター世界に台湾人キャラクターが存在したのならどのようなキャラクターがありえるでしょう。

世界的なヒットとなり、格闘ゲームというジャンルを創出したストリートファイター2は現在も遊ばれ愛されていますが、そのキャラクターデザインは映画や漫画などを参照に日本選手は相撲レスラー、アメリカ人は米軍、インド人はヨガの達人など各国の「ステレオタイプ」を強調したものになっています。

台湾出身のストリートファイターを想像してみる行為は、台湾における国代表者を考えることや台湾におけるステレオタイプや、国家的アイデンティティを考える行為を内包しています。

本作品「titled untitled」では、「もしストリートファイター世界に台湾出身のキャラクターがいたらどのようなキャラクターがありえると思いますか」というアンケートのもと、8名の異なる立場にいる台湾人参加者と、台湾人デザイナーと共に仮初の各キャラクター造形及びストーリーは制作されました。

Character design: 魷大 YoDa,

Character design support: 島本剛志

Design support: 范綱燊

Translational support: 何侖健, 細谷悠生, Rosaline Lu

Script support: 何侖健

Participants of the project:

金浩誠、吳庭寬、王泊清、鄭乘騏、潘彥琳、陳加鑫、宋世祥、何侖健